

大原学園山形校学生と県議会議員との意見交換会開催状況

開 催 日 時	令和6年1月16日（火）13時40分～15時10分
開 催 場 所	大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校山形校 大原スポーツ公務員専門学校山形校（山形市）
出 席 議 員	森田廣、橋本彩子、石川正志、石塚慶、相田日出夫
参 加 者	学生15名
意見交換の概要	<p>県議会の概要説明を行った後、質疑応答形式で、①山形県内の人口減少（若者の県外流出）、②政治のデジタル化、③交通政策・観光政策の各テーマについての意見交換を行った。</p> <p>【主な意見等の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県内にどのような企業や仕事があるかについて、若者にあまり認知されていないと思う。情報発信を強化するなどしてもっと地元のことを知ってもらう取組みが必要である。 ・ TeamsやZoom等のオンライン会議システムを学校でも使用しており、社会の中でも利用が進んでいる。政治においてもどんどん活用していくべきではないか。 ・ 若者が選挙に行かない理由として、投票所に行くことが大変であるからということもあると思う。投票のデジタル化を進めれば投票率の向上につながると思う。 ・ 公共交通が不便であるために、観光誘客に結びついていない地域が多くあり、もったいないと感じている。インバウンドの観光客やリピーターを多く呼び込むためにも交通網の整備・充実が必要ではないか。 ・ 飲食店でアルバイトをしている。そのエリアは交通の便がよく、人が多い地域であると思うが、その割には飲食店数が少ないと感じている。人が集まる場所に飲食店を増やして、地元の食べ物や県産酒等を提供して地域にお金を落としてもらう仕組みづくりが重要ではないか。